

とっとりふるさと探検 たんけん



平成30年12月19日号

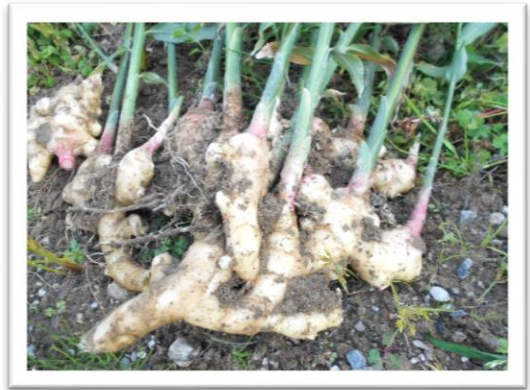
12月のとっとりふるさと探検では、『四季薫るまち鹿野町』からしょうがを紹介し、鹿野町でのしょうが栽培は、鹿野城主であった亀井茲矩公が江戸時代初期に東南アジアから持ち帰って、栽培をすすめたのが始まりとされており、約400年もの歴史があります。



しょうが

鹿野町のしょうがは「茲矩しょうが」と呼ばれ25名の生産者さんが栽培しています。

今年は夏の水不足で生育が心配されましたが、こまめに水やりをして大きく育つよう工夫され、味わい深いしょうがが育ちました。



生産者の原田さんと橋本さん



鹿野で長年育ててきた茲矩しょうがを、ぜひ味わってほしいと思います。しょうがご飯や豚肉のしょうが焼きなど、いろいろな料理に使って、みなさんにおいしく食べてもらえると嬉しいです。



しょうがのパワー

なっしちゃん

寒い冬にぴったり!

- ◎辛み成分 ショウガオール
血のめぐりを良くして、体を温めます。
 - ◎香り成分 シネオール
食欲アップに効果があります。
- 茲矩しょうがの特徴**
- ◎香りが良い
 - ◎風味のある辛さ
 - ◎うま味があって、まろやかな味わい



TORI きゅうちゃん

